

神戸港港湾計画資料

— 軽易な変更 —

平成 20 年 3 月

神戸港港湾管理者
神戸市

目 次

1	変更理由	1
2	施設計画に関する資料	
2-1	公共埠頭計画	2
2-2	マリーナ計画	3
3	土地利用計画	6
4	環境の保全に関する資料	7
5	その他の資料	
5-1	関係機関との調整	8
5-2	地方港湾審議会委員名簿	9

1 変更理由

1. 神戸空港地区の土地利用の具体化に伴い、公共埠頭計画及び土地利用計画を変更する。
2. 港内の静穏の向上を図るため、須磨地区において、マリーナ計画を変更する。

2 施設計画に関する資料

2-1 公共埠頭計画

神戸空港地区の土地利用の具体化に伴い、公共埠頭計画を次のとおり変更する。

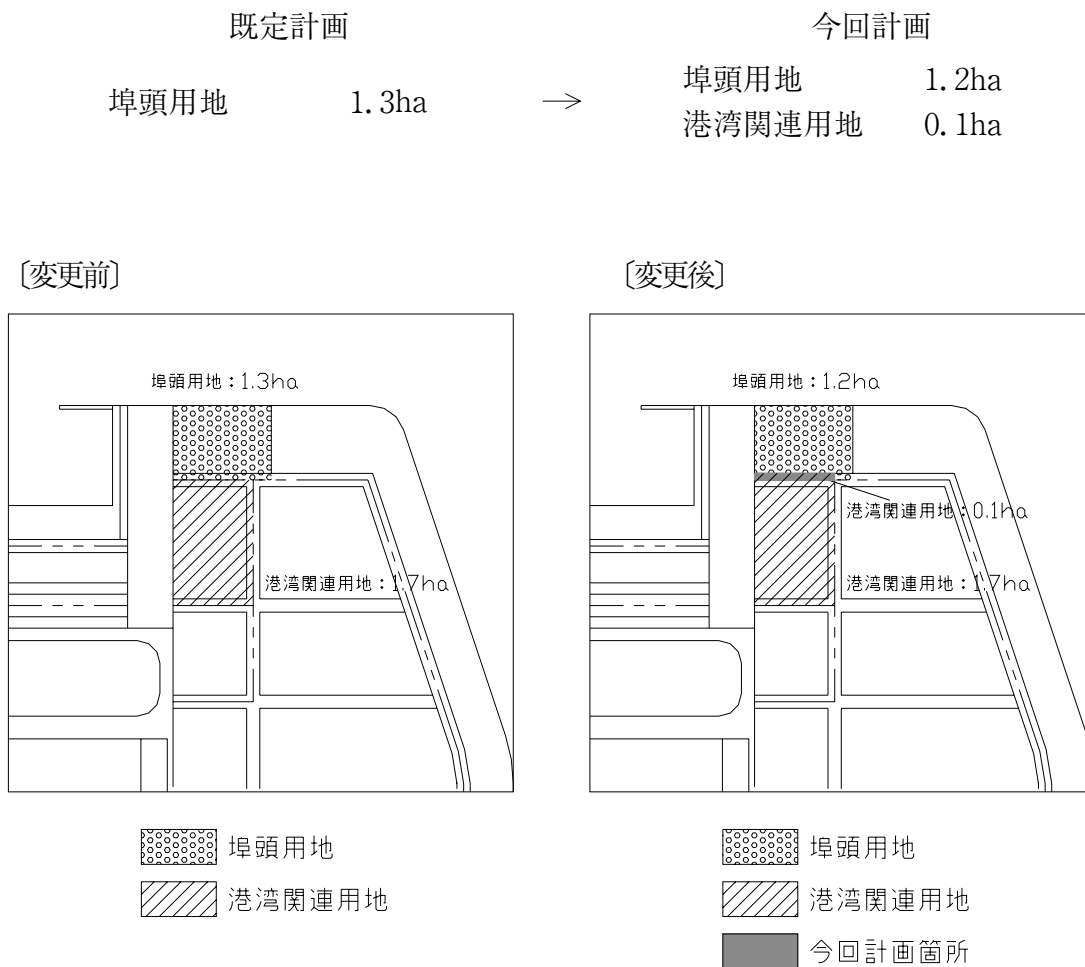


図 2-1-1 公共埠頭変更箇所図

2-2 マリーナ計画

(1) マリーナ計画の必要性

須磨地区のマリーナにおいて、異常時の波浪に対する静穏度を確保するため、防波堤を計画する必要がある。

(2) 今回計画するマリーナの施設の規模及び配置

今回計画するマリーナの施設の規模及び配置とその考え方は、次のとおりである。

表 2-2-1 今回計画するマリーナの施設の規模及び配置

地区名	施設の規模	施設の規模及び配置の考え方
須磨地区	防波堤（波除）242m（うち171mは既設）	係留施設の前面において静穏度の目標値を満足するように防波堤を配置する。

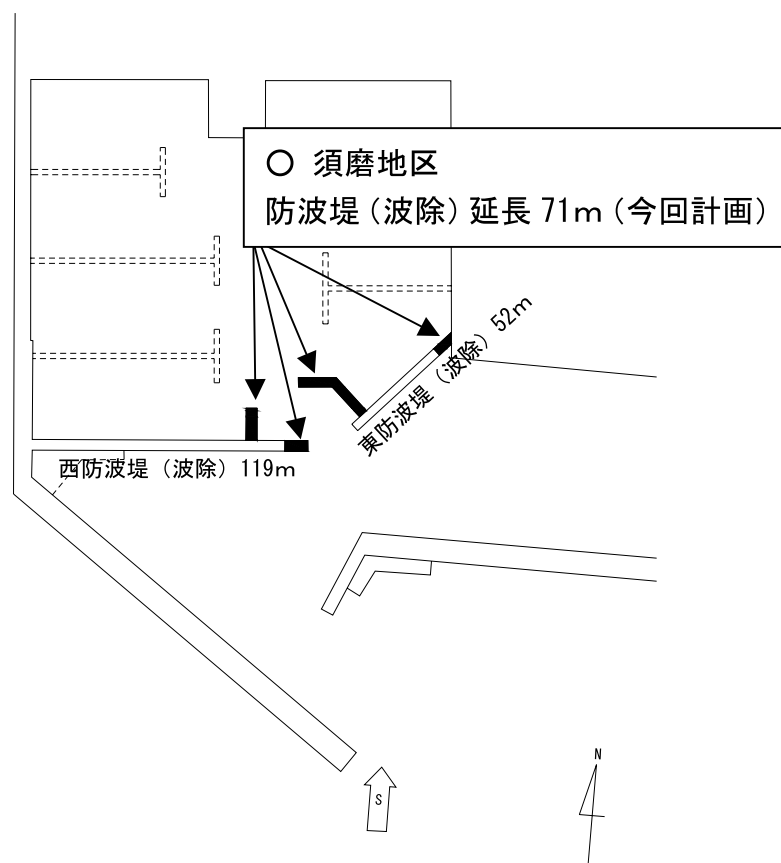


図 2-2-1 今回計画するマリーナの配置図

(3) 静穏度の検討

1) 静穏度の目標値

通常時、異常時の静穏度の目標値は、表 2-2-2 に示すとおりである。

表 2-2-2 静穏度の目標値

区 分	係留施設前面波高	稼働率
通常時	0.3m	97.5%
異常時	0.5m	—

2) 通常時の静穏度

通常時の静穏度は表 2-2-3 のとおりであり、目標値を満足している。

表 2-2-3 通常時における静穏度

波高 係留施設	波高0.3m以上の出現率				稼働率
	SSW	S	SSE	合計	
W-1	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %
W-2	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %
W-3	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %
E-1	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %
E-2	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %

(4) 異常時の静穏度

異常時の係留施設前面波高は表 2-2-4 のとおりであり、目標値 (0.5m) を満足している。等波高線図を図 2-2-2 に示す。

表 2-2-4 異常時の計算条件および係留施設前面波高

波向	波高	周期	係留施設前面波高				
			W-1	W-2	W-3	E-1	E-2
S	3.96m	8.3s	0.19m	0.24m	0.24m	0.14m	0.16m

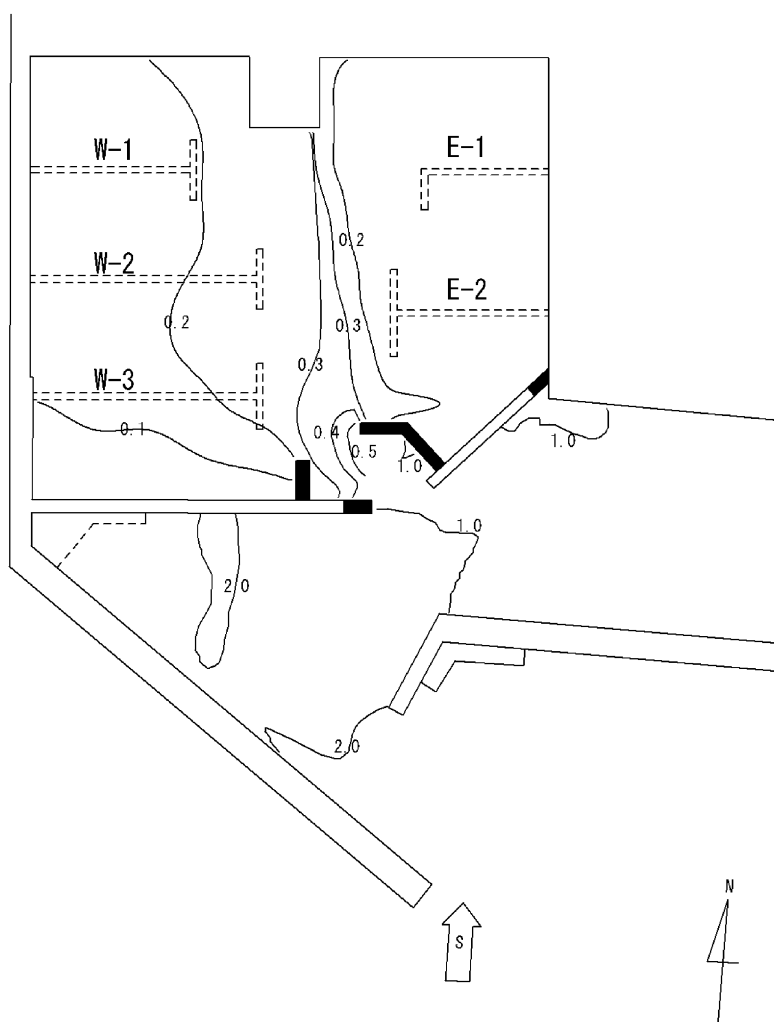


図 2-2-2 異常時等波高線図

3 土地利用計画

神戸空港地区の土地利用の具体化に伴い、土地利用計画を次のとおり変更する。

表 3－1 変更後の土地利用計画

用途 地区	埠頭用地	港湾関連 用地	工業用地	交通機能 用地	緑地	合計
神戸空港地区	(4.0)	(1.8)	(15.5)		(10.0)	(31.3)
	4.0	1.8	15.5	233.7	17.0	272.0

注1) ()内は港湾の開発、利用及び保全並びに港湾に隣接する区域の保全に特に密接に関連する土地利用計画で内数である。

注2) 端数整理のため内数の和は必ずしも合計とはならない。

注3) 今回変更に係る地区についてのみ記述した。

表 3－2 変更前の土地利用計画（既定計画）

用途 地区	埠頭用地	港湾関連 用地	工業用地	交通機能 用地	緑地	合計
神戸空港地区	(4.1)	(1.7)	(15.5)		(10.0)	(31.3)
	4.1	1.7	15.5	233.7	17.0	272.0

注1) ()内は港湾の開発、利用及び保全並びに港湾に隣接する区域の保全に特に密接に関連する土地利用計画で内数である。

注2) 端数整理のため内数の和は必ずしも合計とはならない。

注3) 今回変更に係る地区についてのみ記述した。

4 環境の保全に関する資料

今回の計画変更に伴う環境負荷の変化は軽微なため、環境に及ぼす影響は軽微なものであると考えられる。

なお、今後とも環境保全について十分配慮するとともに、計画実施にあたっては、工法、工期について検討し、十分な監視体制のもとに環境に与える影響を少なくするよう慎重に行うものとする。

5 その他の資料

5-1 関係機関との調整

別紙参照

5-2 地方港湾審議会委員名簿

神戸港港湾審議会 計画部会委員名簿

順不同

区分	氏名	役職名	備考
部会長	黒田 勝彦	神戸市立工業高等専門学校校長	
委員	原 潔	神戸商船大学名誉教授	
	川島 毅	(財)港湾空港建設技術サービスセンター理事長	
	金子 彰	東洋大学教授	
	安達 和彦	神戸市会議員	
	橋本 秀一	神戸市会議員	
	宮原 耕治	邦船社代表(日本郵船)	
	岡本 永興	全日本海員組合関西地方支部支部長	
	布村 明彦	近畿地方整備局長	
	上岡 宣隆	阪神港長	